

## 関西広域連合構成府県・市政記者クラブ、大阪経済記者クラブ配布

資料提供			
月日	発表者	問い合わせ先	
		電話番号	担当者
平成30年6月25日（月） 20時	関西広域連合広域産業振興局 ライフサイエンス産業振興課 （大阪府成長産業振興室ライフサイエンス 産業課）	06-6115-8100	課長補佐 鈴木 主査 河南

## 関西広域連合医療機器相談事業に係る個人情報等の流出について

関西広域連合広域産業振興局で実施しております医療機器相談事業に係る個人情報等が、業務委託先の人為的ミスにより、申し込み情報等の管理サイトから流出するという事案が発生いたしました。

このような事態を招きましたことを深くお詫び申し上げますとともに、今後、再発防止に取り組んでまいります。

- 1 流出した情報 医療機器相談の申込時取得情報  
（法人名、担当者氏名、所属部署名、住所、電話番号、FAX 番号、メールアドレス、他の面談出席者と所属部署名、相談内容等） 22件
- 2 事案の概要 関西広域連合の「医療機器相談事業」の委託先である大阪商工会議所において、平成30年6月14日（木）から21日（木）までの間、医療機器相談の申込者情報等がインターネットからアクセス可能な状態におかれ、20日（水）から21日（木）にかけて第三者によりダウンロードされる事案が発生した。
- 3 事案の経緯
  - 6月14日（木） 15時
    - ・大阪商工会議所が7月に開催予定のセミナー告知サイトを公開  
セミナー管理システムを使い、ウェブ申込受付開始
  - 6月20日（水） 11時6分 ～ 6月21日（木） 9時43分
    - ・上記サイトの管理者画面から、第三者により申込者名簿CSVデータがダウンロード
  - 6月21日（木） 13時頃
    - ・ウェブ申込のボタンを押した時、本来のウェブ申込画面が表示されないことが判明

6月21日（木） 17時30分

- ・ウェブ申込画面へのリンクを切断し、管理者画面へのIDとパスワードを変更  
ダウンロードされた申込者名簿CSVファイル、対象者の特定開始

6月22日（金） 17時45分

- ・大阪商工会議所が「当所主催セミナー等の申込データの情報流出について」報道提供（別紙参照）

6月25日（月） 9時頃

- ・大阪商工会議所より当該流出先に対し「大阪商工会議所から個人情報流出のお詫び」メール送信

#### 4 流出の原因

大阪商工会議所の担当職員が、申し込み用サイトを設定する際、本来公開すべきURLではなく、誤って管理者画面のURLをリンク先として公開したため。

#### 5 対応策

大阪商工会議所より、情報が流出した各申込者に電子メール及び電話等で順次謝罪をしており、厳重注意のうえ、再発防止策について速やかに報告を求めるとともに、ホームページ公開の際のチェック体制及び個人情報保護の徹底を図るように確認と注意喚起を行う。

**記者配布資料**

大阪経済記者クラブ会員各位

平成30年6月22日

**当所主催セミナー等の申込データの情報流出について**

**【問合先】** 大阪商工会議所経営情報センター 中川・岡野  
TEL：06-6944-6321

当所は、平成30年6月14日から21日までの間、職員的人為的ミスにより、第三者が当所主催セミナーの申し込み用サイトの管理者画面にインターネットからアクセス可能な状態にあり、同月20日から21日にかけて、当該管理者画面から、当所が管理しているセミナー参加者名簿が第三者に流出したことを確認いたしました。

職員が申し込み用サイトを設定する際に、申し込みフォームのURLを入力すべき欄に、誤って非公開の管理者用画面のURLを入力して公開したことによるものです。この結果、第三者から、管理者画面にアクセスされ、同画面からセミナーの申込者名簿の流出が発生した次第です。

流出した情報には、個人情報6,016件が含まれていたことを確認しており、情報項目としては、セミナーの申込者が申し込みの際に入力された、勤務先の企業名、氏名、役職、連絡先住所、電話番号、メールアドレス等です。

現在のところ、流出した情報には、二次被害が発生するおそれのあるクレジットカード等に関する情報や信用情報、要配慮個人情報は含まれていないと認識しています。また、現在のところ、流出した情報が一般に公開・公表された事実は確認されておりません。

また、現在まで、当所は申込者等から、上記の流出した連絡先に対する不審な連絡等に関するご指摘やご相談はいただいておりません。

個人情報をご提供いただいた皆様をはじめ、関係者の皆様に多大なご迷惑とご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

当所では、対象となる申込者ご本人に対し、本日、個別にメールもしくは郵送等にて、ご連絡しお詫び申し上げます。

今回の事態を厳粛に受け止め、関係当局に報告するとともに、再発防止に向け、これまで以上に、個人情報の取扱いに万全を期すとともに、セキュリティ対策の強化に全力で取り組んでまいります。

今後、ご関係の皆様にお知らせすべき新たな情報が判明しましたら、随時ホームページ等にてお知らせいたしますが、まずはお詫び申し上げますとともに、ここにご報告申し上げます。



たんしよ 株式会社

## **1. 経緯**

(1) 2018/06/14 15:00

○当所が7月に開催予定のセミナー告知サイトを公開

○セミナー管理システムを使い、web申込受付開始

(2) 2018/06/20 11:06 ~ 06/21 9:43

○上記サイトの管理者画面から、第三者により申込者名簿csvデータがダウンロード

(3) 2018/06/21 13時頃

○web申込のボタンを押した時、本来のweb申込画面が表示されないことが判明

(4) 2018/06/21 17:30 ~

○web申込画面へのリンクを切断し、管理者画面へのIDとパスワードを変更

○ダウンロードされた申込者名簿csvファイル、対象者の特定開始

## **2. 原因**

○上記1.(1)の職員が申し込み用サイトを設定する際、本来公開すべきURLではなく、間違っ  
て管理者画面のURLをリンク先として公開

○管理者画面にアクセスされ、セミナー申込者名簿CSVデータをダウンロードされた

## **3. 流出した情報の件数等**

○流出したセミナー申込者名簿csvのファイル数 295件

(平成30年2月9日以降に募集開始したセミナー申込名簿等)

○流出した名簿に記載された対象者の総数 6,016件

(勤務先企業名、氏名、役職、連絡先住所、電話番号、FAX番号、メールアドレス、等)

## **4. 実施済みの対応**

○当該セミナー申し込み用サイトへのリンクは切断

○管理者画面へのIDとパスワードを変更 → その後の第三者からのアクセスは無い

○対象データ及び対象者の特定

○公表(当所ホームページでの公開)

○個人情報保護委員会等への報告

## **5. 今後の対応**

○対象者へのご連絡、お詫び

○流出情報の内容の精査

○再発防止策の作成

○共催団体への連絡、謝罪

以 上